



令和6年3月12日
京都府 京丹後市

近江屋ロープ株式会社様から 企業版ふるさと納税制度を活用した寄附をいただきました

京丹後市(市長: 中山 泰)は、近江屋ロープ株式会社様(代表取締役社長: 野々内 裕樹)から企業版ふるさと納税制度を通じ、「京たんご梨」の産地を守るプロジェクト^{*1}に100万円の寄附を賜り、本日、令和6年3月12日(火)、同社に感謝状を贈呈しました。



(写真): 感謝状贈呈式 野々内裕樹 代表取締役社長(左) 中山 泰 京丹後市長(右)

企業版ふるさと納税^{*2}は、国が認定した地域再生計画に位置づけられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に法人関係税から税額控除する仕組みです。また、税額控除を受けられるだけでなく、本市の事業を支援することを通じて社会課題の解決につながる取り組みです。

今回寄附を賜りました近江屋ロープ株式会社様は、江戸時代の創業以来、綱やロープといった各種産業資材の製造・販売を中心としながら、社会の変化や時代のニーズに応えるかたちで、現場施工も併せて請け負う機械器具設置工事業に展開され、顧客の安全確保に貢献されてきました。また、顧客からのアイデアを基に開発されたオリジナル獣害防止柵は、スピーディに設置できることが特徴で、日本の森林農地保全の一翼を担っておられます。

この度いただきました寄附は、当地域が誇るブランド梨「京たんご梨」の果樹農家育成や果樹生産量の増加に向けた事業に活用させていただきます。

今後も本市は、企業版ふるさと納税を通じて、果樹産業をはじめとする地域の産業振興に努めてまいります。

^{*1}「京たんご梨」の産地を守るプロジェクトとは、京都府内最大の果樹産地を守るため、生産者や圃場の減少に歯止めをかけ、今以上に質の高い果樹を生産することを目的に、研修サポートや設備投資にかかる支援を行うなど、後継者育成を目的とした取り組みです

^{*2} 企業版ふるさと納税の制度概要は、内閣府及び京丹後市ホームページをご覧ください。

内閣府ポータルサイト: https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/kigyuu_furusato.html

京丹後市ホームページ: <https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/mayoroffice/seisakukikaku/2/15516.html>

本件に関する報道機関の問い合わせ先

京丹後市 市長公室ふるさと応援推進課 (担当: 増馬、谷口、山添)

Tel: 0772-69-1100 / E-mail: furusui@city.kyotango.lg.jp

《参考資料》

○寄附企業のベネフィット

各事業への支援が社会貢献を通じた寄附企業様のイメージアップや認知力向上にも期待いただけるものになっています。

	10万円～100万円未満	100万円以上	1,000万円以上
感謝状の贈呈	○	○ (※ちりめん素材の賞状)	○ (※ちりめん素材の賞状)
贈呈セレモニー	—	○	○
市HPへの掲載	○	○	○
市広報誌への掲載	○	○	○
プレスリリース	—	○	○
紺綬褒章に推薦	—	—	○

○現在、寄附を募集しているプロジェクト

プロジェクト名	事業概要
新シルク産業創造事業プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・日本最大の織物産地として、養蚕から織物及び多様なシルク製品の製造まで一貫した生産体制を構築します。 ・民間事業者と連携し、これまでの絹織物業だけでなく、ヘルスケア産業、メディカル産業などへ幅広く事業展開を目指す、産学官連携の取の取り組みです。
日本一の砂浜海岸づくりプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・世界に誇る美しい京丹後の砂浜海岸を、日本一の砂浜海岸とするために市内外、国内外の多くの人々の関わりにより、持続的な保護保全を進めていく取り組みです。
「仕事×移住」地域人材創出プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用し、地方移住に関心のある若者の雇用環境を整え、全国モデルとなるような取り組みに補助金を交付する取り組みです。
京丹後市未来創生人材プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の高校生等が地域と連携し、「やってみたい」を実現しながら地域のことを再認識し、未来を担う人材の育成を目指します。 ・未来のまちづくりにチャレンジする拠点「京丹後市未来チャレンジ交流センターroots(ルーツ)」の運営を支援する取り組みです。
京丹後市夢まち創り大学運営プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・大学がない本市において、大学生等と地域の方と連携し、地域の課題解決やコミュニティづくり、関係人口の創出等を目指します。 ・本市を学びの場として活動する大学生の活動を支援する取り組みです。
京丹後でわたらしく生きるウーマンウェルネスプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の進路選択の幅を広げるため、女性就労者の少ない理工系分野へのチャレンジを応援し、女性が働きやすい職場環境の整備を支援するとともに、男性の家事育児参画を促進し、女性が自分らしく活躍できる社会の実現を支援する取り組みです。
地域の「夢」を応援するプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や高齢化により、低下する自治体機能に歯止めをかけ、地域の魅力や美しい里山の風景を受け継いでいく取り組みです。 ・各地域が主体的に行う活動を支援することで、地域自らが主役となり、持続可能な地域づくりに取り組みます。
自然あふれるビジネスモデルプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の豊かな自然と多様な宿泊施設、都市部との適度な距離はワーケーションに適した環境です。 ・仕事とリラクゼーションの両方に適した環境の整備や、各企業のニーズを反映した企業研修の開催などによる「京丹後ワークスタイル」を構築することにより、地域への滞在による経済的な効果だけでなく、京丹後をフィールドに都市部から人を呼び込み、新たなビジネス機会を創出する取り組みです。